

「チロルとドロミテハイキング 10日間」 を9月6日～9月15日に行いました。

山岳ハイキング中心の天溪ツアーには優雅な山旅を求め、山小屋を除きホテルは4つ星、旅の終わりはモーツァルト出身の地ザルツブルグでディナー&コンサート。先のモンブランは一時雪山状態になりましたが、この時期の天候は言い訳ではありませんが比較的安定し乾燥した秋空が望めます。案の定、今年も最後の二日を除き素晴らしい快晴になりました。昨年同様に優雅なツアーは世界遺産のドロミテ (09年 自然遺産)、ザルツカンマーグート地方のハルシュタットとダハシュタインの文化的景観 (97年 文化遺産)、ザルツブルグ市内の歴史地区 (96年 文化遺産) を巡りました。



(マルモラーダ 9/9日)

### ○ミュンヘンからインスブルック

到着空港がドイツのミュンヘンでビールの祭典オクトーバーフェストも近いことから今年はビールの殿堂ホーフブロイハウスで前祝し、一路インスブルックのモーツァルトやゲーテも宿泊したと言われる歴史的なホテルへ。ハイキング初日は足慣らでスキーのスタート地点でもある‘トップ・オブ・チロル’にケーブルで登り、途中駅からハイキング開始。この2年、何故か此の地は悪天でしたが最高の天気の上々の滑り出し。所で、今日のディナーのメインディッシュは名物の牛カツ・ウィンナーシュニッツェルです。(右下写真)



### ○サツソルンゴ

先のモンブラン周辺の風雪大荒れ時はここも雪だったとか。しかし、その後は晴れ続きで今日も日本晴れならぬチロル晴れ。週末と重なり道路はバイク小僧ならぬバイクおやじのライダーが、ハイキングコースは犬ずれのファミリーが大勢繰り出しびっくりするほどの混雑ぶり。残り少ない夏の日射しを楽しんでいました。



(サツソルンゴ 9/8日)



(マルモラーダ 9/8日)



### ○パツセラからコルチナ

ドロミテ街道を通りパツセラ山塊からコルチナダンペッツォへ向かう途中、ポルドイ峠（2239m）でビエルダルパン小屋まで往復ハイキング。溪谷越しに見えるこの地方の最高峰マルモラーダ山（3343m）の素晴らしい眺めを堪能しました。コルチナ到着も今日は残念ながら日曜日、お店はお休みでウインドウショッピング。ホテルのディナーは勿論イタ飯、肩肘立てない気楽な雰囲気です。食事を楽しみお腹は満腹に、Full！



第2部は奇岩ドライチンネを巡り、再びオーストリアに入りザルツカンマーグートからザルツブルグまでをお伝えします。

記 天溪 赤沼